

# 布野小2年

令和5年度 生活科のまとめ

【単元名】おしごとみつきたい！～布野のキラビトをつたえたい！～

連携した関係機関

- ・布野図書館・布野調理場
- ・布野駐在所・布野保育所
- ・大前農園 大前さん

## 1. 活動の流れ

| 小单元名<br>(時間)               | 学習活動                                                            |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| つたえたいな まちの<br>すてき (3時間)    | ・前単元の町探検で見つけたキラビトについて「誰に」「何を」伝えたいか考える。                          |
| つたえたい ことを ま<br>とめよう (10時間) | ・調べたことを整理し、どのように伝えるのかを決める。<br>・調べたことをまとめたり、感想シートを作成したりする。       |
| まちの すてきを とど<br>けよう (3時間)   | ・まとめたことをお家の人や学校の人に伝える。<br>・感想シートを見ながら単元の振り返りをして、どんな力がつuitたか考える。 |

## 2. 活動の様子

ここはなんだろう？  
水の温度を調節するところ  
なんだ！知らなかった！



町たんけんへGO！

お仕事の工夫を伝えられる  
ようにクイズにしてみるの  
もいいんじゃないかな？



図鑑に載せる内容を整理

おうちの人に読んでもら  
う！感想を書くスペースも  
作ったよ！



キラビト図かん完成！！

## 3. 成果と課題

- まとめる際に、昨年度の2年生の成果物を参考にして自分たちで情報を選択し、記事の内容決定していくことができた。
- 「どんな仕事をしているのか」という目的意識をしっかりとって町たんけんへ行ったことで、それぞれの仕事のよさや工夫に気付き、布野町で働く人々と自分たちの関わりに気付くことができた。
- まとめる際に、決まった形がなかったため、文章としてどのようにまとめればよいのか分からない児童がいた。国語科と関連させて、書き方を学習してからまとめさせると、児童がより文章を書きやすくなると考える。
- まとめる際に、子どもにとって必要な写真がない部分もあったため、町たんけんの際に一人一台タブレットを持たせて、自分が気付いた仕事の工夫を撮影させると、より、主体的な学びとなり、調べたことをまとめやすいと考える。